

けやきゼミナル teacher's 版 No.12



○ 武道大会 動の剣道！ 静の居合道！

橋本高校に転勤してきて初めて出会ったスポーツです。居合道とは・・・

・居合道は鞘から刀剣を抜き放つことを主な稽古とした古武道です。一見単調な稽古のようですが、身体全体を使った動きであり技の多様性から奥の深い古武道と言えます。

・居合道では、自分のイメージした仮想敵に対して稽古を行いますので、剣道のような打ち合いもなく激しい運動でもありません。そのため自分の体力やペースに合わせて稽古ができますので、居合道は、老若男女問わず学べる武道と言えるでしょう。

・居合道の稽古では、まず我流を捨てることから始まります。思い込みと頑固さを捨てるのです。

・居合の稽古に必要なのは、体力でも運動神経でもなく、素直に出来ない自分に向き合う姿勢です。不器用でも正しい稽古をしているほうがはるかに古武道の技は上達します。

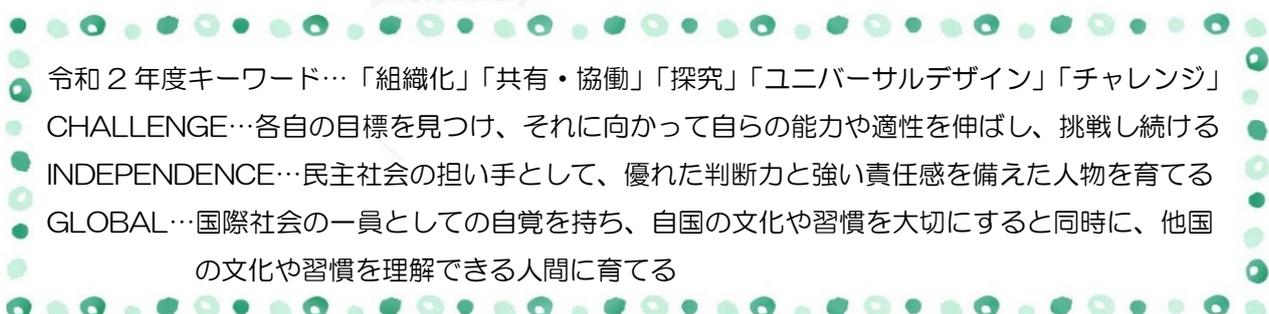
体育科杉本先生曰く、「運動が苦手な生徒でもできる。集中力もつく。姿勢も良くなるスポーツ」とのことです。



○ 先鋒、次鋒で負けても・・・

団体戦の準決勝と決勝戦は、先鋒から副将までが引き分けて大将で勝負が決まる大将戦となりました。女子生徒の声援もあり本当に盛り上がりました。こんなに盛り上がる期末テスト後のスポーツ大会は初めての体験でした。

剣道について、インクルーシブ支援員の馬場さんに聞いてみました。「剣道の良さは礼儀作法が身につくことかな」ということです。小学校1年生から剣道を習っていたそうです。11月3日（文化の日）に武道館で全国大会があるそうです。馬場さんにとって、文化の日は剣道の日だそうです。



令和2年度キーワード…「組織化」「共有・協働」「探究」「ユニバーサルデザイン」「チャレンジ」

CHALLENGE…各自の目標を見つけ、それに向かって自らの能力や適性を伸ばし、挑戦し続ける

INDEPENDENCE…民主社会の担い手として、優れた判断力と強い責任感を備えた人物を育てる

GLOBAL…国際社会の一員としての自覚を持ち、自国の文化や習慣を大切にすると同時に、他国

の文化や習慣を理解できる人間に育てる